

令和 4 年度 学校経営環境分析書

<p>O (支援的要因)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 保護者・地域住民の学校活動への関心が高く協力的である。 ② 校区内に中学校が1校あり、小中一貫教育に取り組みやすい。 ③ 自然が豊かで環境に恵まれている。 ④ タブレット等が整備され児童・教職員共に授業等で活用できる。 ⑤ 保護者が学校の教育活動を支援・支持する風土がある。 ⑥ 地域の方が児童に声をかけるなど、児童とのつながりを大切にしてくれている。 ⑦ 銀行、病院、郵便局など概ね生活に重要な場所があり、生活しやすい。 ⑧ バス停が近く、多方面に移動できる。 ⑨ 高齢者の中に、地域の昔について語ってくださる方がいる。 ⑩ 3世代同居の家庭が多い。 	<p>S (強み)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 少人数であり、目が行き届き、個に応じたきめ細やかな指導ができる。 ② 生活習慣の整った、素直で明るい児童が多い。 ③ 縦割りの活動により学年を超えての交流が盛んに行われ、人間関係が良好である。 ④ 児童が地域に貢献しようとする地盤がある。 ⑤ 仲間内で「話すこと」に抵抗がなく、言いたいことが言いやすい。 ⑥ 取組の過程を楽しみながら自己のよさを発揮しようとする児童が多い。 ⑦ 教職員が協力的で、組織的に動くことができる。 	<p>支援的要因と強みを生かした活動・取組は</p> <ul style="list-style-type: none"> ○個に応じた指導(指導の個別化と学習の個別化)を充実させる。 ○小中一貫教育研究の推進(合同の行事、授業等) ○開かれた学校づくりの推進。 ○地域人材・資源を活用した学習活動の実施。(防災教育等) ○オンラインでの交流 ○校内での異年齢集団での活動の推進
<p>T (阻害的要因)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 少子化や校区の広さから、児童同士のつながりが弱くなっている。児童の放課後・休日のかかわりが少ない。 ② 過保護な保護者が多いが、家庭学習や配付物に目が行き届いていない。保護者の人間関係が固定的で、自分の子供にのみ関心が強くなりがち。 ③ コロナ禍で校内外で行う活動に制限が多い。 ④ コロナ対応、ICT教育の推進等、限られた教員数の中で行うため、教員の負担が大きい。 ⑤ 校舎等が古く、窓の開け閉め・ドアの開閉が難しい。また、特別教室にエアコンがない。 ⑥ 図書館整備の遅れ。蔵書が規定よりも少ない。 ⑦ 近隣に大型店がない。 ⑧ 通学バスの本数が少ない。 ⑨ 家庭間の格差が大きく、学力向上に対する関心の差が見られる。 ⑩ 虫歯治療への意識が低い。 ⑪ 大雨の際の川の氾濫・崖崩れ等土砂災害や、大地震による津波による被害の危険性が高い。 	<p>W (弱み)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 授業は落ち着いて受けられるが、豊かな言語能力、学力が定着しておらず個人差が大きい。 ② 人間関係が固定化し、新たな刺激が少なく、他者や自己に対する固定観念があり、それが払しょくできにくい。 ③ 多様な意見や考えに触れる機会が少ない。 ④ 教員の分掌等に係る負担が大きい。 ⑤ 地域貢献や地域をどうしたいかという思いが薄い。 ⑥ 少人数の強みが生かされず、一斉指導に偏りがちで、個に応じた指導や協働的な学びが十分ではない。 ⑦ 指導がしやすいため、教師の指示に従って動くとする。 ⑧ 教職員数が少なく単学級のため、日々の悩みや教育実践等を相談し合うことができにくい。 ⑨ 現状に振り回され、新しい動きを創り出す創造性などを発揮する教職員が少ない。 	<p>内部環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校内外での交流活動等、共感的人間関係を育成する取組を行う。 ○職員や児童相互が肯定的評価・一人一人のよさを取り上げる取組を行う。 ○縦割り活動や保小中合同の行事を取り入れ、人間関係を広げると共に、自己有用感を高める。 ○対人関係と感情コントロールのスキルを育てるSELの活用。 ○「読む力」を育てるための学校図書館の充実と新聞教育の推進。 ○外部の活動への積極的参加 ○低・高・総務等で組織した協力しやすい教職員集団づくり。 <p>阻害的要因と弱みを克服する活動・取組は</p>

2 重点課題

- ① 学力の向上(個別最適な学びと協働的な学びの充実)
- ② 地域の構成員の一人としての参画意識及び自己有用感の育成
- ③ 安心・安全な教育環境の整備と防災教育の充実
- ④ 異年齢集団を生かしたかかわりを深める取組、自他のよさを認め合う取組の推進
- ⑤ 保護者・地域とのよりよいつながりを深めるための取組の推進
- ⑥ 業務改善への意識の向上

